

# 事務事業実績測定調査

10101030019	下水道開発指導事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	18000450	上下水道経営部下水道管理課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	1:1.災害に対する備えができているまち	
	取り組みの方向	3.地震等の災害発生時に、被害を軽減できるよう、建築物の耐震化や、道路、橋梁、上下水道などの都市基盤の計画的な維持管理を図るなど、災害に強いまちづくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	1974 (S49) 年度		~		
根拠法令等	下水道法、都市計画法、建築基準法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	関係法令、条例等を遵守し、下水道整備が行われ、良好なまちが形成されている状態。				
事業概要	都市計画法、枚方市開発事業等の手続等に関する条例等を遵守させることにより地域の特性を生かした下水道の整備を図り、良好なまちづくりに寄与する。 開発協議、宅地造成協議、建築確認等の申請に係る審査、指導事務				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	開発、宅地造成等の申請に係る協議完了件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	760	730	670	640		
実績	717					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.15	2.40	2.30
正職員数	3.15	2.40	2.30
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	24,803	19,082	18,439
正職員人件費(換算額)	24,803	19,082	18,439
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	104	30
■事務事業の総計(千円)	24,803	19,186	18,469
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	24,803	19,186	18,469

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	94.34%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	令和元年度 開発等申請件数(開発許可・宅造許可・道路位置指定・雨水浸透阻害行為等)・・・717件 現地検査件数・・・135件 現地調査・・・189件	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き円滑な業務の執行に努めていく	

# 事務事業実績測定調書

10101030020	下水道台帳補正業務		
測定年度	2019 (R1) 年度	18000450	上下水道経営部下水道管理課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	1:1.災害に対する備えができているまち	
	取り組みの方向	3.地震等の災害発生時に、被害を軽減できるよう、建築物の耐震化や、道路、橋梁、上下水道などの都市基盤の計画的な維持管理を図るなど、災害に強いまちづくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	1984 (S59) 年度		~		
根拠法令等	下水道法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	利用者が、正確な下水道施設情報を利用できる状態。				
事業概要	前年度の公共下水道整備箇所等における下水道台帳の追加・削除による更新を行う。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	市内の公共下水道台帳整備面積の確定(累計)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	ha
目標(予測)	3,455	3,458	3,461	3,464		
実績	3,442					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.40	1.25	1.30
正職員数	0.40	1.25	1.30
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	3,150	9,939	10,422
正職員人件費(換算額)	3,150	9,939	10,422
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	34,597	39,778	17,812
■事務事業の総計(千円)	37,747	49,717	28,234
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	37,747	49,717	28,234

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	99.62%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	令和元年度 下水道施設情報管理システムデータ更新業務委託……………14,399千円 下水道施設情報管理システム保守委託……………1,054千円 平成31年度下水道施設情報管理システム関連機器賃貸借…612千円 枚方市上下水道施設情報管理システム機器賃貸借……………1,747千円	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	前年度に公共工事や民間開発等により設置・撤去された下水道施設について、下水道台帳の更新を行う。	

# 事務事業実績測定調書

10101040001	下水道施設・水路占用事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	18000450	上下水道経営部下水道管理課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	1:1.災害に対する備えができているまち	
	取り組みの方向	4.公共下水道の雨水排水施設の適切な管理や計画的な整備を進めるなど、浸水被害の軽減を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2011 (H23) 年度		~		
根拠法令等	下水道法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	不法占用等がなく、水路等の施設を適正に維持管理できている状態。				
事業概要	水路の占用許可及び占用料の徴収 国、府の管理する水路等の占用許可の經由事務				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	下水道用地の占用許可、施行承認等の申請件数(土木部併任事務を除く)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	252	207	200	210		
実績	175					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.20	2.45	1.07
正職員数	3.20	1.45	0.70
非正規職員数(計)	0.00	1.00	0.37
再任用職員数	0.00	1.00	0.32
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.05
■人件費総額(千円)	25,197	16,451	7,243
正職員人件費(換算額)	25,197	11,529	5,612
非正規職員人件費(計)	0	4,922	1,631
再任用職員人件費(換算額)	0	4,922	1,631
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	5,995	9,629	1,727
■事務事業の総計(千円)	31,192	26,080	8,970
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	31,192	26,080	8,970

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	69.44%	50%以上80%未満 : やや低い
事務事業の実績	令和元年度 占用等申請件数175件 占用(新規・継続等含む)135件、施行承認等40件	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、円滑な事務の執行に努めていく。	

# 事務事業実績測定調書

10101040002	下水道施設・水路等境界明示事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	18000450	上下水道経営部下水道管理課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	1:1.災害に対する備えができているまち	
	取り組みの方向	4.公共下水道の雨水排水施設の適切な管理や計画的な整備を進めるなど、浸水被害の軽減を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2011 (H23) 年度		～		
根拠法令等	下水道法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	境界確定に基づき適正な維持管理が行える状態。				
事業概要	本市が管理する水路に隣接する土地所有者からの申請に基づき、その土地と水路等の境界について、双方現地立会で境界線の位置について協議の上定める。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	新規明示及び既明示証明申請の確定件数(土木部併任事務を除く)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	20	10	10	10		
実績	3					



# 事務事業実績測定調査

10526030009	公共下水道促進事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	18000450	上下水道経営部下水道管理課
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	26.安全で良好な生活環境が確保されたまち	
	取り組みの方向	89.河川や水路、池などの水質汚濁の防止を図るため、公共下水道の整備を促進するとともに、生活排水等の適正処理を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	下水道法、建築基準法、枚方市下水道条例、同条例施行規程				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	水洗化を促進し、快適な生活環境と公共水域の水質の保全が図れる状態。				
事業概要	<p>(1)水洗化促進業務・・・公共下水道が整備された区域内で、水洗化改造工事猶予期間である3年(くみ取りは下水道法、し尿浄化槽は下水道条例で定めている。)を超えた未水洗建築物に対し、戸別面談等を中心に指導・勧告等を行うことにより、水洗化率の向上を図る。</p> <p>(2)排水設備計画確認申請書・・・下水道条例に基づき、水洗化に伴う工事(既設建築物・新築建物)の排水設備計画確認申請の設計審査及び工事完了検査を実施する。</p> <p>(3)建築行為等に伴う事前協議等(枚方市開発事業等の手続等に関する条例第15条)・建築行為等に伴う事前協議に先立って必要となる協議等(同条例第16条、第17条第1項第(1)号)・・・合議行為(公共下水道整備区域内の新築建物に伴う排水指導等。)</p> <p>(4)行為の許可・・・市が管理している下水道への接続の許可及び寄付手続きに関すること。(下水道条例第34条)</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	下水道供用開始区域(整備済区域)内の人口に対して、公共下水道に接続して水洗化した人口の割合(水洗化率) 【算出式:水洗化人口/処理人口】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	97	97	97	97		
実績	97					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	6.50	7.70	6.90
正職員数	2.50	4.70	3.90
非正規職員数(計)	4.00	3.00	3.00
再任用職員数	4.00	3.00	3.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	37,461	52,136	46,560
正職員人件費(換算額)	19,685	37,370	31,266
非正規職員人件費(計)	17,776	14,766	15,294
再任用職員人件費(換算額)	17,776	14,766	15,294
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	1,529	1,808	7,290
■事務事業の総計(千円)	38,990	53,944	53,850
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	38,990	53,944	53,850

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>①水洗化促進業務…実態調査1084戸                      ②排水設備計画申請等…設計審査 1,633件、工事完了検査 1615件                      ③建築行為等に伴う事前協議等… 1,568件(建築確認 1,503件、共同住宅協議 65件)                      ④行為許可… 148件</p> <p>とりわけ、水洗化促進の取り組みでは、水洗化(改造)義務期限の3年を超過した下水道未水洗家屋(約4,200戸)の所有者に対して、平成30年度より5ヵ年計画で水洗化工事を実施されるよう指導勧告を進めている。具体的には、戸別訪問による実態調査のうえ水洗化に係わる指導、2度にわたる勧告文書を送付するとともに、前年度までに実態調査済の対象者へも指導効果を継続させるため、年間2度の勧告文書を改めて送付している。令和元年度は1,084戸の実態調査を行い、112戸の家屋で水洗化された。(平成30年度の実態調査区域を含めると284戸の家屋が水洗化済み)</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>今後も、引き続き義務期限を超過した未水洗家屋の実態調査、指導勧告を行う。また、供用開始後3年以内の家屋所有者に対しても、法に定められた義務期限を超過しないよう水洗化工事を実施していただくため、補助・融資あっせん制度を判りやすく説明した通知文書の送付など、水洗化に向けて取り組んでいく。今後、令和4年度末までに未水洗家屋約4200戸の指導・勧告を実施し、水洗化率の向上に向け、積極的に取り組んでいくものである。</p> <p>また、公共下水道に接続にあたっての排水設備等の指導を引き続き適正に行うものである。</p>	

# 事務事業実績測定調査

10526030010	工場等届出規制指導事業(下水)		
測定年度	2019(R1)年度	18000450	上下水道経営部下水道管理課
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	26.安全で良好な生活環境が確保されたまち	
	取り組みの方向	89.河川や水路、池などの水質汚濁の防止を図るため、公共下水道の整備を促進するとともに、生活排水等の適正処理を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事業	区分	非選択的事務事業
事業期間	不明		~		
根拠法令等	下水道法、同法施行令、枚方市下水道条例、同条例施行規程				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	法令に基づく手続きが適正になされるとともに、各事業所への立入等による指導、検査を行うことで水質基準が遵守され、下水道施設の機能の維持保全並びに適切な下水道終末処理施設における排水処理が可能となる状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道関係法令に基づく申請、届出の受理</li> <li>審査・事業所立入検査(採水を含む)</li> <li>排除基準違反工場等に対する基準遵守の指導</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	排除基準等を満足する工場・事業場の件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	70	70	70	70		
実績	58					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.70	0.90	0.50
正職員数	0.70	0.90	0.50
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	5,512	7,156	4,009
正職員人件費(換算額)	5,512	7,156	4,009
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	817	648	0
■事務事業の総計(千円)	6,329	7,804	4,009
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	6,329	7,804	4,009

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	82.86%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道施設の保全のため、工場・事業場に対し届出などの指導や立入調査を実施(立入検査112件)</li> <li>・排除基準の遵守状況の確認について、採水及び測定(委託分析)を実施し、基準値を超過した工場等に対し、指導を行った。</li> <li>・採水計画を見直し、排除基準違反工場等を重点的に指導した。</li> </ul>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	今後も引き続き排除基準違反工場等を重点的に指導する。	

# 事務事業実績測定調査

10526030011	水洗便所改造資金補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	18000450	上下水道経営部下水道管理課
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	26.安全で良好な生活環境が確保されたまち	
	取り組みの方向	89.河川や水路、池などの水質汚濁の防止を図るため、公共下水道の整備を促進するとともに、生活排水等の適正処理を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1972 (S47) 年度		～		
根拠法令等	下水道法、枚方市下水道条例 枚方市水洗便所等改造資金助成規程				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	し尿及び雑排水を公共下水道に直接排除できるようにする工事をしようとする市民に対し、必要な資金の一部を補助すること及び融資あっせんを行い水洗化の促進を図れている状態。				
事業概要	し尿及び雑排水を公共下水道に直接排除できるようにする工事をしようとする者に対し、必要な資金の一部を補助すること及び融資あっせんすることにより水洗化の促進を進める。 公共下水道処理区域の供用開始から3年以内の改造工事に対し、資金補助を行う。また、工事資金の融資あっせんも行っている。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	下水道供用開始区域(整備済区域)内の人口に対して、公共下水道に接続して水洗化した人口の割合(水洗化率) 【算出式:水洗化人口/処理人口】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	97	97	97	97		
実績	97					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.55	1.50	1.40
正職員数	1.55	1.50	1.40
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	12,205	11,927	11,224
正職員人件費(換算額)	12,205	11,927	11,224
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	4,103	3,754	2,427
■事務事業の総計(千円)	16,308	15,681	13,651
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	16,308	15,681	13,651

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	平成30年度実績 補助金319戸、融資あっせん4戸	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	枚方市の下水道普及率は、97.2%(令和2年3月31日現在)となっており、今後、公共下水道を整備して供用開始する地域は減少していくものの、公平性の観点から、改造工事を実施していただくにあたって、補助金制度は存続すべきものとする。しかし、補助対象者が今後も減少していくなかで、事務経費等を踏まえ、本制度による補助制度を存続させるかどうか、定期的に検証を実施する必要がある。	

# 事務事業実績測定調査

10631030015	下水道施設の点検・調査業務		
測定年度	2019(R1)年度	18000450	上下水道経営部下水道管理課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	100.老朽化した道路、橋梁、公園、上下水道などの都市基盤や学校園などの市有建築物について、管理コストの平準化を図りながら、計画的に改修・更新を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	2019(R1)年度		~		
根拠法令等	下水道法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	下水道施設の安全性や機能性を維持し、道路陥没等の事故を未然に防止する。				
事業概要	下水道施設の長寿命化を図りながら安全性や機能性を維持し、財政負担の平準化を図ることにより持続可能な行財政運営を行うために、維持・更新工事の実施計画立案に必要な下水道施設の緊急度や劣化状況を把握する。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	改築が必要な管路の把握距離					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	km
目標(予測)	0.27	約0.6	約0.6	約1.2		
実績	0.375					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	1.35
正職員数	0.00	0.00	1.30
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.05
再任用職員数	0.00	0.00	0.05
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	10,677
正職員人件費(換算額)	0	0	10,422
非正規職員人件費(計)	0	0	255
再任用職員人件費(換算額)	0	0	255
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	24,232
■事務事業の総計(千円)	0	0	34,909
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	34,909

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	138.89%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	令和元年度 「枚方市下水道ストックマネジメント実施方針」で計画している約1.9kmの管路内調査を実施し、約14%(270m)の更新が必要な管路を見つけ出す計画であったが、調査の結果、約19%(375m)について更新等の必要な管路が判明した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	「枚方市下水道ストックマネジメント実施方針」に基づき、点検・管路内調査を実施していく。	

# 事務事業実績測定調書

10999990157	下水道管理課運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	18000450	上下水道経営部下水道管理課
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	他部局との連絡・調整を行うことにより、組織としての機能を適正かつ効率的に発揮できる状態。				
事業概要	課の運営業務				

## 2. 指標推移

指標種類	指標設定なし				
指標の説明	—				
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位
目標(予測)	—	—	—	—	
実績	—	—	—	—	

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.45	3.29	1.70
正職員数	2.15	2.80	1.70
非正規職員数(計)	0.30	0.49	0.00
再任用職員数	0.00	0.05	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.30	0.44	0.00
■人件費総額(千円)	17,485	23,355	13,629
正職員人件費(換算額)	16,929	22,263	13,629
非正規職員人件費(計)	556	1,092	0
再任用職員人件費(換算額)	0	246	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	556	846	0
■直接経費(千円)	2,802	3,040	1,373
■事務事業の総計(千円)	20,287	26,395	15,002
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	20,287	26,395	15,002

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	所管事務に係る他部局との連絡調整、各種庶務事務の執行や公用車の維持管理を適正に行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、円滑な事務の執行に努めていく。また、公用車については相乗りの励行など最小限の使用に心がけ、燃料コスト等の抑制に取り組む。	